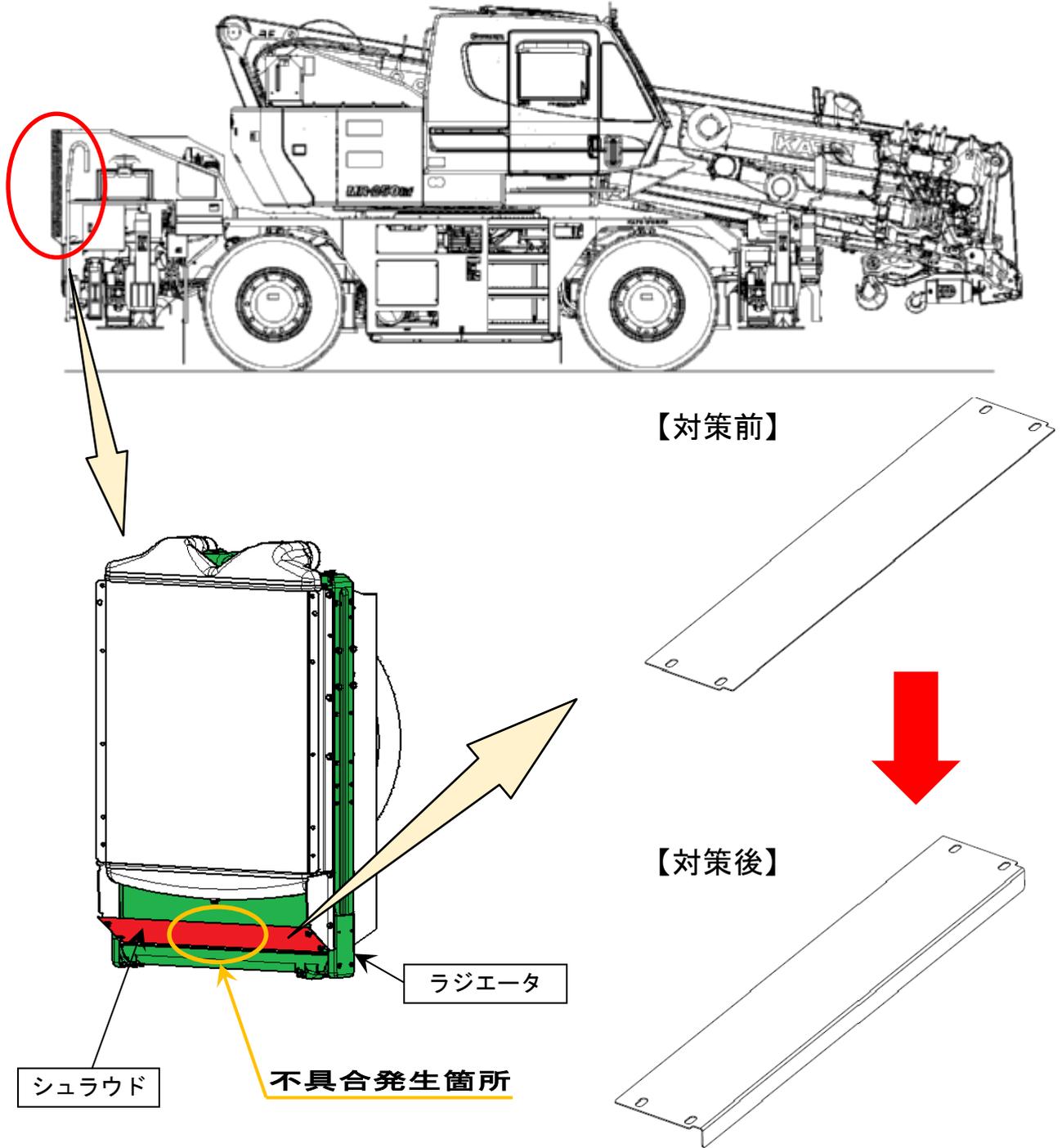


改善箇所説明図



ホイール・クレーンのラジエータにおいて、下部に取り付けられているシュラウド(導風板)の設計が不適切な為、剛性が不足している車両がある。その為、そのまま使用を続けると、エンジン稼働時シュラウドに撓みが生じてラジエータコア部に接触し、接触部から冷却水漏れが発生し、ラジエータ液面警報ランプが点灯するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、シュラウドを対策品に交換する。また、ラジエータコア部を点検し、損傷が見られる場合は、ラジエータを新品に交換する。

注 : は、交換及び確認を実施する部品を示す。

識別 : 改善措置実施済車には、運転者席ドア開口部のドアストライカー付近に「No. 5054」のステッカーを貼付する。